平成18年3月期 第1四半期業績の概況(非連結)

ニッセイ同和損害保険株式会社(社長 須藤秀一郎、コード番号8759)は、 平成18年3月期 第1四半期業績の概況(非連結)について、別紙のとおりお知らせ いたします。

連結ベースの業績概況については、経営成績等に重要な影響を与える子会社が無いことから、 作成していません。

参考情報として、自賠責保険の政府再保険制度廃止の影響を除いたベースを 5 ページに掲載しています。



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況(非連結) 平成 17 年 8 月 10 日

上場会社名 ニッセイ同和損害保険株式会社 (コード番号:8759 東大福札)

(URL http://www.nissaydowa.co.jp)

代 表 者 役職名 取締役社長

氏名 須藤 秀一郎

問合せ先責任者 役職名 経理部主計グループ長 氏名 斎藤 光孝 TEL(03)5550-0232

1.四半期業績の概況の作成等に係る事項

正味収入保険料の会計処理の方法の最近会 : 有

計年度における認識の方法との相違の有無

(内容)

四半期における正味収入保険料は、支払再保険料の計上基準を期中計上ベースとしている等、 中間決算期及び決算期に公表している数値の計上基準と異なっております。

2. 平成 18年3月期第1四半期業績の概況(平成17年4月1日~平成17年6月30日)

(1)正味収入保険料

(注)金額は記載単位未満を切り捨てており、諸比率は 四捨五入によって表示しております。

	百万	円 %
18年3月期第1四半期	80,230	2.3
17年3月期第1四半期	78,447	1.1
(参考)17年3月期	321,827	

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率を表示しております。

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の拡大に加え、個人消費が回復するなど、景気は緩やかな回復過程を辿りましたが、雇用情勢には依然厳しさが残るなど、未だ楽観を許さない状態が続きました。

このような状況のもとで、当社は、「成長性の堅持」「収益性の確保」に努めると共に、日本生命保険相互会社との総合保険戦略の一層の強化に取り組みました。

このような施策を展開いたしました結果、正味収入保険料は、主力の自動車保険が減収となったものの、金融機関窓口販売が着実に伸展していることなどによる火災保険の増収やその他保険のうちの航空保険が増収したことにより、全種目合計では80,230百万円と前年同期に比べ2.3%の増収となりました。

正味支払保険金につきましては、前年度決算において積み立てた自然災害に係る支払備金(未払保険金)の支払が進んだことにより、火災保険の支払保険金が増加したこともあり、全種目合計では 42,761 百万円と前年同期に比べ 4.3%の増加となりました。

- (2)当該四半期において財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象 該当する事象はありません。
- 3 . 平成 18 年 3 月期の業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) 現時点においては、業績予想の変更はありません。

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

(単位:百万円)

種	期	別	「 平成	前第1四半期 16年4月 1日 <i>1</i> 16年6月30日		∫ 平成	当第1四半期 17年4月 1日: 17年6月30日:	から) まで〕	前期(参考) 〔 平成16年4月 1日から〕 [平成17年3月31日まで〕			
作里	目 `		金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	
火		淡	12,365	5.3 %	14.1 %	13,854	12.0 %	15.8 %	60,935	1.3 %	17.6 %	
海		上	1,448	0.5	1.7	1,475	1.9	1.7	5,910	5.8	1.7	
傷		串	8,178	8.0	9.3	8,273	1.2	9.4	31,812	3.4	9.2	
自	動	車	41,285	1.6	47.2	40,955	8.0	46.7	159,381	0.1	46.1	
自	賠	責	12,656	0.6	14.5	11,919	5.8	13.6	39,931	1.1	11.6	
そ	の	他	11,608	7.2	13.3	11,299	2.7	12.9	47,633	2.6	13.8	
合		計	87,542	1.1	100.0	87,777	0.3	100.0	345,606	0.4	100.0	

正味収入保険料

(単位:百万円)

14	期 別 前第1四半期 「平成16年4月 1日から) 平成16年6月30日まで						当第1四半期 17年4月 1日: 17年6月30日:		前期(参考) 〔 平成16年4月 1日から〕 [平成17年3月31日まで〕			
種	目 `		金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	
火		災	9,488	13.6 %	12.1 %	10,428	9.9 %	13.0 %	47,876	3.3 %	14.9 %	
海		上	1,074	7.0	1.4	1,008	6.1	1.3	4,827	6.8	1.5	
傷		害	7,702	0.9	9.8	7,755	0.7	9.7	31,126	3.1	9.7	
自	動	車	41,253	1.7	52.6	40,931	0.8	51.0	159,464	0.2	49.5	
自	賠	責	10,071	3.6	12.8	9,954	1.2	12.4	41,420	0.0	12.9	
そ	の	他	8,858	4.1	11.3	10,150	14.6	12.7	37,112	0.5	11.5	
合		計	78,447	1.1	100.0	80,230	2.3	100.0	321,827	0.2	100.0	

正味支払保険金

(単位:百万円)

										,		
	期	別	「 平成	前第1四半期 16年4月 1日 <i>1</i> 16年6月30日		「平成	当第1四半期 17年4月 1日 17年6月30日		前期(参考) 〔 平成16年4月 1日から 〕 平成17年3月31日まで〕			
種	目 `		金額	増加率	構成比	金額	増加率	構成比	金額	増加率	構成比	
火		災	3,999	7.3 %	9.8 %	5,012	25.3 %	11.7 %	39,314	176.4 %	19.7 %	
海		上	569	29.4	1.4	602	5.9	1.4	2,765	1.0	1.4	
傷		害	2,964	3.5	7.2	2,556	13.8	6.0	11,307	6.4	5.7	
自	動	車	23,342	1.7	57.0	22,668	2.9	53.0	101,780	4.9	51.0	
自	賠	責	5,397	46.1	13.2	7,034	30.3	16.5	23,588	36.8	11.8	
そ	の	他	4,712	1.6	11.5	4,886	3.7	11.4	20,697	5.9	10.4	
合		計	40,984	5.9	100.0	42,761	4.3	100.0	199,453	22.4	100.0	

支払再保険料の計上基準を期中計上ベースとしている等、中間決算期及び決算期に公表している数値の計上基準と異なっております。

有価証券関係

(単位:百万円)

種類	-	〕第 1 四半期 6 年 6 月 30	-		4第1四半期 7年6月30日	-	前期末(参考) (平成 17 年 3 月 31 日現在)		
	取得原価	時 価	差額	取得原価	時 価	差額	取得原価	時 価	差額
公社債	331,434	329,893	1,541	336,814	344,465	7,650	336,351	341,570	5,219
株 式	179,857	364,343	184,485	180,157	361,122	180,964	182,051	364,611	182,559
外国証券	217,208	211,846	5,362	210,778	211,171	392	214,308	216,490	2,182
その他	10,234	10,840	606	9,827	10,152	324	10,074	10,578	503
合 計	738,735	916,923	178,188	737,579	926,911	189,332	742,785	933,250	190,464

- (注) 1.上表は時価のあるその他有価証券について記載しております。
 - 2.前第1四半期未及び当第1四半期末の取得原価は償却原価法適用前、減損処理前の計数によっております。また、前期末(参考)の取得原価は償却原価法適用後、減損処理後の計数によっております。
 - 3.時価は各月末の市場価格等によっております。
 - 4. 上表には貸借対照表における有価証券のほか、譲渡性預金を含めております。
 - 5. 外国証券の前第1四半期未及び当第1四半期末の差額には、時価ヘッジの対象である外貨建債券の為替変動による損益(前第1四半期末298百万円、当第1四半期末791百万円)を含んでおります。

デリバティブ取引関係

(単位:百万円)

									(1 1 -	
対象物	取引の種類		第 1 四半期 6 年 6 月 30			第 1 四半期 7 年 6 月 30		前期末(参考) (平成 17 年 3 月 31 日現在)		
の種類		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
通貨	為替予約取引 売 建	53,164	52,545	619	3,562	3,826	264	14,644	15,013	368
債 券	先物取引 売 建	7,617	7,705	87	6,920	6,903	16	8,898	8,800	98
その他	天候デリバティブ取引 売 建 買 建	137 (5) 137 (5)	5 5	0	27 (5) 27 (4)	4	1 0	132 (7) 132 (6)	4	2
	合 計	-	-	532		-	246	-	-	269

- (注) 1.ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。
 - 2.「契約額等」欄下段の()書きの金額は、契約時のオプション料であります。

(参考)上記以外でヘッジ会計を適用しているものは以下のとおりであります。

(単位:百万円)

対象物	取引の種類		第 1 四半期 6 年 6 月 30		-	第 1 四半期 7 年 6 月 30	-		前期末(参考 7 年 3 月 31	•
の種類	N31-1-12/X	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
通貨	為替予約取引 売 建	22,584	22,940	356	64,813	64,452	361	56,349	59,385	3,036
	合 計	•	-	356	-	-	361	-	-	3,036

(参考) 自動車損害賠償責任保険の政府再保険制度廃止の影響を除いたベース

正味収入保険料

(単位:百万円)

種	期	別	「 平成	前第1四半期 16年4月 1日 16年6月30日			当第1四半期 〔平成17年4月 1日から 〔平成17年6月30日まで〕			前期(参考) [平成16年4月 1日から] [平成17年3月31日まで		
作里	目 `		金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	
火		淡	9,488	13.6 %	12.8 %	10,428	9.9 %	13.7 %	47,876	3.3 %	15.8 %	
海		H	1,074	7.0	1.4	1,008	6.1	1.3	4,827	6.8	1.6	
傷		害	7,702	0.9	10.4	7,755	0.7	10.2	31,126	3.1	10.3	
自	動	車	41,253	1.7	55.6	40,931	0.8	53.8	159,464	0.2	52.7	
自	賠	責	5,857	5.2	7.9	5,757	1.7	7.6	21,959	0.7	7.3	
そ	の	他	8,858	4.1	11.9	10,150	14.6	13.4	37,112	0.5	12.3	
合		計	74,234	1.2	100.0	76,032	2.4	100.0	302,367	0.2	100.0	

正味支払保険金

(単位:百万円)

										(+12:	ш/лгл <i>)</i>
種	期目		前第1四半期 「 平成16年4月 1日から) 平成16年6月30日まで 」 金額 増加率 構成比				当第1四半期 17年4月 1日 년 17年6月30日 章 増加率		前期(参考) 「平成16年4月 1日から 平成17年3月31日まで」 金額 増加率 構成比		
火		災	3,999	7.3 %			25.3 %	12.8 %		176.4 %	20.9 %
海		上	569	29.4	1.5	602	5.9	1.5	2,765	1.0	1.5
傷		害	2,964	3.5	7.6	2,556	13.8	6.5	11,307	6.4	6.0
自	動	車	23,342	1.7	60.1	22,668	2.9	57.8	101,780	4.9	54.0
自	賠	責	3,262	1.1	8.4	3,494	7.1	8.9	12,498	2.8	6.6
そ	の	他	4,712	1.6	12.1	4,886	3.7	12.5	20,697	5.9	11.0
合		計	38,849	1.6	100.0	39,221	1.0	100.0	188,363	18.8	100.0

支払再保険料の計上基準を期中計上ベースとしている等、中間決算期及び決算期に公表している数値の計上基準と異なっております。